



## 「素晴らしき10の力」

北海道静内高等学校長 酒井 徹雄

静内高校には、「静高で身につける10の力」が掲げられています。なぜ、この「10の力」を身につけるように頑張っているのか。それは、学校教育目標を実現させるためなのです。

- 誇りと自信に満ちあふれた社会の形成者として、未来を創造する力を身につける  
自己肯定力・行動力 創造力・表現力
- 地域を愛し、心身とも自立した人間を育成する。  
郷土愛 自己管理力
- 主体的に考え、協働し、真理の探究に努める  
思考力 言語力 分析力・道徳心

生徒の皆さんが、本校で行われているさまざまな活動を通して、どのような力を身につけているのかを考えながら日々を過ごしているか、振り返ることはとても大切です。

先日、本校に段ボール箱に資料を詰めて来校されたお客様がいらっしゃいました。その姿を見るや、ためらうことなくすぐに「手伝います！」と声をかけ、荷物を運ぶのを手伝ってくれた人がいました。お客様は、感謝の気持ち以上に驚かれたようで、すぐに校長である私にそのことを話してくださいました。実は荷物を運ぶのを手伝ってくれた人は、合格体験談を話すために来校していた本校の卒業生でした。

本校を巣立った生徒が、立派に「10の力」を身につけていることを実感し、うれしさがこみ上げてきました。「静高で身につける10の力」の最後には、「道徳心」が掲げられています。今回の卒業式では、「道徳心」にまつわる話を式辞でお伝えしました。2年次生は聞いていましたが、1年次生は聞いていませんでしたので、その一部を紹介します。

皆さんが静内高校で培った「真の道徳心」を胸に巣立っていく姿を、私たちは誇らしい思いで見守っています。ここで卒業にあたり、「道徳心」にまつわる一つの話をお伝えします。元メジャーリーガーのイチローさんが、高校三年生の夏、甲子園出場をかけた県大会決勝に臨んだ時のことです。イチローさんはエースで四番としてチームを牽引してきましたが、県大会の決勝戦で惜しくも敗れ、甲子園出場の夢は叶いませんでした。

試合後、選手たちは抱き合いながらグラウンドで涙を流していたそうです。その中でイチローさんは、グラウンドにうなだれる選手たちではなく、応援席へと駆け寄り、ベンチ入りできなかった同級生に「ごめん」と声をかけたといいます。

これは私の想像ですが、イチローさん自身は、全力を尽くしたという思いがあったのかもしれない。しかし、ベンチに入れなかった仲間は、三年間の思いを応援に託すしかなかった。その気持ちを誰よりも理解していたからこそ、イチローさんは真っ先に仲間のもとへ向かったのではないのでしょうか。

皆さんは、この話をどのように感じるでしょうか。私は、卒業生に限らず、全校生徒の顔が浮かびました。さまざまな行事において、生徒の言葉として必ず「運営の皆さんに感謝して…」という言葉が聞かれます。行事後の後片付けも、頼まれていなくても自然と皆で行っています。それだけではありません。皆さん一人ひとりの行動は、まるで宝石のように私の心に映っています。このように素晴らしい生徒へと成長しているのは、保護者の皆様、地域や関係機関の皆様が、さまざまな場面で支え、育ててくださっているからにほかなりません。

本校に関わるすべての皆様への感謝の気持ちを胸に、今後も職員一同一丸となって教育活動の充実に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



## 第78回卒業証書授与式を終えて

北海道静内高等学校教頭 田原 仁

春の柔らかな光が差し込む中、第78回卒業証書授与式が挙行されました。久保田達也教育長様、新川智典PTA会長様をはじめ、多くのご来賓と保護者の皆様に温かく見守られ、161名が学び舎を巣立ちました。

彼らの高校生活は、「自らの命を守り、他者と共創して困難を乗り越える力を磨いた」3年間でした。近年の防災意識の高まりを受け、本校が掲げる「静高で身につける10の力」を日々の活動で実践。制限ある環境下でも、状況判断力や協働性を発揮し、伝統を未来へと繋いでくれました。

答辞での竹浪前会長の感謝の言葉、そして「旅立ちの日に」の力強い合唱。その歌声には、平穏な日常の尊さを知り、新たな明日を切り拓こうとする確かな決意が溢れていました。卒業生の皆さんの前途が、希望に満ちたものであることを心より願っています。



## 「夢への扉」

教務部長 高橋 敬一

今、皆さんは「これから」をつくる大切な時間の中にいます。1年次生は新しい環境での1年を過ごし、4月からは中間年次として。2年次生はいよいよ学校の中心としての自覚が求められる3年次生になります。大切なのは、「今の自分の一歩一歩が未来をつくる」ということです。

日々の授業や挨拶、仲間との関わりをおろそかにせず、一つ一つ丁寧に積み重ねてください。誰も見てない時ほど、自分を律し、心を整えることが大切です。その小さな積み重ねが大きな成長へと繋がります。

「素直さ」と「謙虚さ」を忘れず、できない自分を受け入れながら進んでください。焦らず、逃げず、歩み続けることが「信頼」を生みます。

人生は一度きりです。今日という一日を大切に一歩ずつ、確実に進んでください。未来は皆さんの歩みの中にあります。頑張ってください！



## 卒業生の進路先一覧

(3月16日現在)

【進学】	道内	道外
国公立大学	11	4
私立大学	45	7
大学校/海外の大学	0	2
私立短期大学	0	1
専門学校	40	1
看護学校	7	0

大学入学共通テスト後期日程の結果は3月下旬です。

【就職】	管内	管外
民間就職	22	9
公務員	4	2

就職希望者はすべて内定をいただきました。



## 転出者紹介

職名	氏名	教科	転出先
校長	酒井 徹雄		札幌啓成
教頭	田原 仁		札幌静修
教諭	金井 幸雄	英語	苫小牧西
教諭	鴻上 泰宏	理科	滝川
教諭	横山 晃秀	書道	札幌西
教諭	岩垣 翔平	体育	苫小牧工業
教諭	宮城 萌	体育	釧路北陽
教諭	岩本 龍汰	数学	岩見沢緑陵
教諭	岡崎 優衣	理科	琴似工業
教諭	井檉 京太	国語	旭川明成
教諭	紺野 勇人	英語	士別東
教諭	竹内 智紀	理科	士幌
養護教諭	永見 多映		札幌平岡
事務主任	丹野 広美		札幌養護共栄分校
主事	上野 志帆		十勝教育局



## 4月行事予定

4月の主な行事予定	
8日(水)	着任式 前期始業式 入学式 PTA入会式
9日(木)	身だしなみ指導① 前期HR役員選出 新入生歓迎会
10日(金)	到達度テスト 尿検査①
13日(月)	身体測定
14日(火)	新入生顔写真撮影
24日(金)	さくらプロジェクト PTA定期総会

※学校だより「渺々万里」は静内高校ホームページからもご覧いただけます。

<http://www.shizunai.hokkaido-c.ed.jp>